

体験！模擬授業

栄養学科

「生活習慣病について」

准教授 中村 育子

生活習慣病の発症は、その名前からも示されるように、日々の生活習慣が深く関係しています。例えばエネルギーの過剰摂取は肥満、脂質異常症、糖尿病につながり、複合的に偏った生活習慣が組み合わさることにより、生活習慣病を発症します。生活習慣病を予防・改善するには、偏った生活習慣を改善する必要があります。

看護学科

①「大学の看護学科で取り組む看護研究活動」

教授 長谷部 佳子

看護師になるための教育課程はいろいろありますが、大学では看護学という見地から看護を学んでいきます。看護学の専門性を高めて、科学的根拠に基づく看護実践につなげるために、大学では教員も学生も看護研究に取り組んでいます。この講義では、看護研究について紹介していきます。

②「命の始まりと生まれてからの成長」

教授 加藤 千恵子

周産期の妊産婦さんに提供するケアを体験してみましょう。①呼吸：ラマーズ式の和痛効果が得られるように、また、酸素を体にいきわたらせるように、しっかり呼吸をすることを学びます。②緊張のほぐし方（弛緩法）：陣痛を経験している妊婦さんは痛みで緊張が続いています。言葉の使い方とタッチングで体の部分をほぐします。③ツボやタッチング（マッサージ）：ケアにより痛みをコントロールしていきます。これらを体験することでイメージができたり、妊産婦、新生児への理解に繋がるでしょう。

社会福祉学科

「映画から見る地域社会の変化と課題」

講師 江連 崇

昨今「限界集落」や「まちおこし」、「買い物難民」など地域社会に関する言葉をよく耳にします。そこには様々な課題が存在し、社会福祉も地域を舞台に色々な実践をしています。この授業では、戦後地域社会がどのように変化していったのか、また現在どのような地域課題がなぜあるのか、みなさんも観たことがあるかもしれない有名な映画を題材に学んでいきます。

社会保育学科

「特別な支援を必要とする子どもを取り巻く現状と課題」

准教授 藤川 雅人

障害のある子どもと障害のない子どもが共に学ぶインクルーシブ教育システム及び子ども一人一人に応じて支援をする特別支援教育の定義を確認した上で、特別な支援を必要とする子どもが幼稚園・保育所等から小学校等へ就学する際の仕組みを通して、特別な支援を必要とする子どもを取り巻く現状や課題について解説する